

令和 6 年度(2024年度)

自:令和 6 年4月 1日

至:令和 7 年3月31日

決算報告書



AKIOTAKARA

あきおおたから

ふれて、心に残るもの

一般社団法人 地域商社 あきおおた

はじめに

一般社団法人として、財政の透明性を高め、地域住民への説明責任を果たすとともに、財政の効率化、適正化を図るために、財政諸表を作成、分析をしています。
ここにその概要を報告します。

主な会計基準と財政諸表

会計部門として、公益目的事業会計と収益事業会計に大別します。

公益目的事業	田舎体験推進協議会 ヘルスツーリズム推進協議会 特産品開発事業 地域DMO(観光振興)事業 観光庁 特別体験事業
収益事業	道の駅指定管理事業 地域DMC(外部販売)事業 はじまりの家(空き家対策)事業

※観光事業補助には、旅行サービス手配業、イベント物販販売、他自主収益事業を含む。

○財務諸表作成は複式簿記・発生主義会計に基づきます。

○財務諸表は、貸借対照表、正味財産増減計算書になります。正味財産増減計算書について、決算においては、事業部門別内訳及び非収益・収益別内訳を作成しています。

決算の総括

○正味財産増減計算書のとおり、当年度の経常収益(収入)は183,769,103円、経常費用(支出)は181,805,007円、正味財産は1,964,096円の増額となったことにより、正味財産期末残高は60,999,791円となりました。

○設立当初からの経営状況

正味財産の推移

(単位:円)

年度	収入	支出	年度正味財産	正味財産期末残高
平成29年度	1,771,000	1,743,437	0	0
平成30年度	146,623,478	117,107,412	14,944,718	14,944,718
令和元年度	221,758,328	212,248,133	8,179,435	23,124,153
令和2年度	144,105,104	129,789,010	8,111,094	31,235,247
令和3年度	167,281,462	156,977,382	10,304,080	41,539,327
令和4年度	182,821,682	168,699,936	14,121,746	55,661,073
令和5年度	162,926,858	159,552,236	3,374,622	59,035,695
令和6年度	183,769,103	181,805,007	1,964,096	60,999,791
対前年度比	20,842,245 (12.8%)	22,252,771 (13.9%)	△1,410,526 (△41.8%)	1,964,096 (3.3%)

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日 から令和 7年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益			
事業収益	94,421,596	87,396,207	7,025,389
受取補助金等			
受取国庫補助金	14,771,300	681,374	14,089,926
受取地方公共団体補助金	60,752,000	64,983,000	△4,231,000
受取委託料・支援金	2,070,041	4,006,533	△1,936,492
受取民間助成金	70,000	432,842	△362,842
受取補助金等計	77,663,341	70,103,749	7,559,592
受取負担金			
受取負担金	0	0	0
受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
雑収益			
受取利息	39,902	698	39,204
雑収益	11,644,264	5,426,204	6,218,060
雑収益計	11,684,166	5,426,902	6,257,264
経常収益計	183,769,103	162,926,858	20,842,245
(2) 経常費用			
事業費			
期首たな卸高	5,201,527	4,105,127	1,096,400
仕入高	61,144,579	56,171,964	4,972,615
期末たな卸高	△7,294,283	△5,201,527	△2,092,756
給料手当	27,967,668	21,117,803	6,849,865
賞与	3,802,668	4,370,035	△567,367
福利厚生費	4,956,879	3,215,015	1,741,864
旅費交通費	777,098	954,397	△177,299
通信運搬費	927,865	1,087,328	△159,463
建物減価償却	36,852	36,852	0
什器備品減価償却費	854,500	202,740	651,760
消耗什器備品費	1,152,635	1,216,378	△63,743
消耗品費	3,296,661	3,460,646	△163,985
修繕費	1,029,930	239,860	790,070
印刷製本費	555,930	655,446	△99,516
燃料費	0	500	△500
光熱水料費	4,121,857	5,328,276	△1,206,419
賃借料	3,607,755	2,155,436	1,452,319
保険料	872,358	529,981	342,377
諸謝金	8,239,974	6,433,280	1,806,694
租税公課	1,553,623	27,199	1,526,424
体験費	696,049	916,889	△220,840
支払助成金	59,340	187,272	△127,932
支払寄付金	10,000	0	10,000
委託費	27,051,385	5,129,391	21,921,994
広告宣伝費	1,516,757	2,923,320	△1,406,563
弁当・食事費	1,267,117	1,520,146	△253,029
雑損失	3,338	210,672	△207,334
諸会費	229,000	0	229,000
手数料	1,521,100	66,933	1,454,167
研修費	377,420		377,420
転用費	333,090		333,090
交際費	30,938		30,938
雑費	242,519	3,912,430	△3,669,911
事業費計	156,144,129	120,973,789	35,170,340

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費			
役員報酬	210,000	471,800	△261,800
給料手当	10,879,646	12,552,420	△1,672,774
賞与	466,572	718,561	△251,989
福利厚生費	1,314,558	3,927,454	△2,612,896
会議費	6,240	6,240	0
交際費	22,290	8,728	13,562
旅費交通費	91,436	138,600	△47,164
通信運搬費	256,840	260,367	△3,527
車両運搬具減価償却費	0	95,402	△95,402
什器備品減価償却費	0	198,732	△198,732
消耗什器備品費	0	3,043,060	△3,043,060
消耗品費	384,134	998,577	△614,443
修繕費	148,089	84,108	63,981
印刷製本費	339,426	304,249	35,177
燃料費	563,453	456,367	107,086
光熱水料費	2,304	0	2,304
賃借料	1,645,920	1,614,562	31,358
保険料	390,370	484,170	△93,800
諸謝金	23,000	0	23,000
租税公課	1,599,730	3,117,500	△1,517,770
リース料	262,680	262,680	0
委託費	4,257,000	9,650,980	△5,393,980
広告宣伝費	2,315,500	31,900	2,283,600
諸会費	50,750	0	50,750
手数料	58,355	0	58,355
研修費	5,000	0	5,000
雑費	385	151,990	△151,605
雑損失	367,200	0	367,200
管理費計	25,660,878	38,578,447	△12,917,569
経常費用計	181,805,007	159,552,236	22,252,771
評価損益等調整前当期経常増減額	1,964,096	3,374,622	△1,410,526
当期経常増減額	1,964,096	3,374,622	△1,410,526
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,964,096	3,374,622	△1,410,526
一般正味財産期首残高	59,035,695	55,661,073	3,374,622
一般正味財産期末残高	60,999,791	59,035,695	1,964,096
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	60,999,791	59,035,695	1,964,096

貸借対照表

令和 7 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	52,293,690	52,614,168	△320,478
未収金	2,707,918	6,396,900	△3,688,982
未収収益	0	157,011	△157,011
商品	7,294,283	5,201,527	2,092,756
前払費用	21,370	21,370	0
立替金	615,288	689,772	△74,484
仮払金	28,420	128,420	△100,000
流動資産合計	62,960,969	65,209,168	△2,248,199
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計			
(2) 特定資産			
特定資産合計			
(3) その他固定資産			
建物	479,955	516,807	△ 36,852
車両運搬具	1	1	0
什器備品	1,232,214	731,555	500,659
一括償却資産	504,415	368,214	136,201
土地	500,000	500,000	0
出資金	11,000	11,000	0
ソフトウェア	562,100	722,700	△160,600
その他固定資産合計	3,289,685	2,850,277	439,408
固定資産合計	3,289,685	2,850,277	439,408
資産合計	66,250,654	68,059,445	△1,808,791
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,277,239	4,091,598	△814,359
未払費用	0	2,898,623	△2,898,623
未払消費税等	1,523,200	1,619,700	△ 96,500
預り金	450,424	413,829	36,595
流動負債合計	5,250,863	9,023,750	△3,772,887
2. 固定負債			
固定負債合計			
負債合計	5,250,863	9,023,750	△3,772,887
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計			
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	60,999,791	59,035,695	1,964,096
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
正味財産合計	60,999,791	59,035,695	1,964,096
負債及び正味財産合計	66,250,654	68,059,445	△1,808,791

令和6年度地域商社あきおおた事業報告

令和6年度は、道の駅再整備後の事業運営を見据え、収益事業の土台づくりと位置づけ、町への誘客数を増やし、体験や物販事業の強化・拡充を図った。

昨年度に引き続き、来訪者の満足度向上と消費拡大ならびに取組の持続可能性を高めることを目的として、様々な取組みを行った。

安芸太田町ヘルスツーリズム推進協議会の事務局として、安芸太田の地域資源を活用した体験型観光により「安芸太田ファン」を獲得し交流人口の拡大に努めた。人材育成においては「あきおおた里山ガイド」やウォーターアクティビティやスノーアクティビティのインストラクターの育成に注力した。ガイド会とも連携し、新規ガイドの育成を行うため「里山ガイド養成講座」を実施し受入体制の整備を行った。

またウォーターアクティビティでは、温井ダムの龍姫湖を受入拠点として、関連する事業者と共に、任意団体「Lake Ryuki Water Complex」を活用し、SUPやカヤック、ウェイクサーフィンなどの多様な利用客の誘客をはかるとともに、収入額が町外に流出していたラフティングに代わる教育旅行での選択別体験の受け入れを開始した。

ツアーの造成においては、昨年度に引き続き独自事業として県内外の旅行会社と連携のうえツアーを33本造成し、14本催行した。

また観光強化に向けた地元理解及び産品開発を推進するため地域事業者へのCRM活用（情報発信）に関する説明会を町内2会場で開催し、24事業者が参加した。町内事業社が地域商社を経由して新商品やイベント情報等を送ることができる仕組みについて周知した。

道の駅は全体としては売掛、EC 発送が大幅減少、道の駅売店、ふるさと納税、卸関係が増加した。店頭での接客人員を確保し、商品情報の提供による客単価を上げる取組を実施した。

新規商品の取り扱いも積極的に行い、結果買上点数が今年の2.84から3.36に向上し客単価向上に貢献した。

売掛、卸売、委託販売関係は、最も多い広島駅「安芸太田みんなの店」分が600千円減少し4,400千円となったが、飲食店や観光施設などの卸売、委託販売等を強化し全体では884千円の増加となった。

I. 公益目的事業

町の観光振興策と連携して、地域住民や事業者のネットワーク強化を進め、地域DMO機能を最大限発揮し誘客を強化することにより、来訪客に地域の魅力を体験していただくと同時に地域経済への貢献を図る事業を行った。

1. ヘルスツーリズム推進事業（安芸太田町ヘルスツーリズム推進協議会）

【事業費11,908千円・補助金 2,756千円】

(1) 森林セラピー事業

① 令和6年度里山ガイド業務実績

ガイド種別	件数		受入 人数	延べ対応 ガイド人数
	問合せ件数	うち実施件数		
セラピー	13	12	97	23
トレッキング	4	4	70	9
登山	1	1	30	4
観光	5	5	201	12
企業研修	1	1	12	2
事業	1	1	76	12
合計	25	24	486	62

② 里山ガイド人材育成として新人ガイドの育成を行った。

【あきおた里山ガイド養成講座】

参加者： 新人ガイド12名、既存ガイド毎回5名程度出席

研修会場：JA戸河内支店、龍頭峡

回	実施日	内容	講師（敬称略）
	2月8日	事前説明会 ・本町が里山ガイドを養成する目的 ・あきおた里山ガイドとは 等 開講式	ヘルスツーリズム推進協議会 会長 木村富美 副会長 松本直子 ガイド会会長 木原利則 地域商社職員
1	2月22日	安芸太田の自然と歴史文化について ・三段峡 ・筒賀井仁 ・加計	三段峡-太田川流域研究会 副理事長 小林 久哉 郷土史研究会 大江 眞 文化財保護審議会 委員 栗栖一正
2	3月15日	・企業、自治体における「健康経営®」の取り組みの理解と多職種連携におけるガイドの役割 ・里山における環境と健康	ヘルスツーリズム推進協議会 副会長 松本直子 顧問 小林敏生

3	3月22日	・ヘルスツーリズムにおける安芸太田の潜在的な魅力～企画・実践時における旅行の組み立て方とリスク管理～ ・森林セラピー体験(午後・天候による)	国際山岳ガイド 清水正弘 里山ガイド会長 木原利則
4	3月30日	・普通救命講習Ⅰ ・ホットするコミュニケーションの取り方	広島市消防安芸太田出張所 越智ようこ
5	4月5日	・安芸太田の野草・樹木について ・森林科学と健康・心理学について ・ガイド実習	森林セラピスト 原田真弓 ヘルスツーリズム推進協議会 顧問 小林敏生 里山ガイド会長 木原利則
6	4月12日	・添乗員の役割について ・安芸太田の自然と歴史文化について	観光庁専門家派遣事業 専門家登録者 有田隆司 地域商社 次長 栗栖俊生
	4月26日	・森林セラピー体験(飯南町)	地域商社職員同行

* 受講生の都合により補講回を4/21(月)に行った



③里山ガイド人材育成として既存ガイドのスキルアップ研修を行った。

実施日	実施場所	実施内容
6/8	龍頭峡	アースウォーク研修
7/7	恐羅漢	ガイド実践研修
9/29	JA 2階会議室	日赤 救急法講習会 野外救急法実践編
11/8	かけはし～吉水園	吉水園 事前ガイド研修会
12/14・15	グローバルリゾート温井	リスクマネジメント研修、冬コンテンツ検討会
1/19	深入山	スノーシュー研修

(2) ウォーター・スノーアクティビティ事業

① 令和6年度ウォーターアクティビティ受入れ実績

事業名	令和6年度実績	R5年度	前年比
ウォーターアクティビティ	491人	231人	213%
SUP/カヤック(個人)	262人		
SUP/カヤック(団体)	229人		
スノーアクティビティ	72人	33人	218%



(3) 体験事業 受入整備

森林セラピー及びSUP等の必要物品を購入した
(企業等団体や教育旅行受け入れのため補充)

備品および消耗品	個数
ハンモック用バック	1個
山の日 バードコールキット	160個
ドライジャケット・パンツ・忍者ソックス	各10着
SUP ボード	11艇
ライフジャケット	14着
SUP 電動ポンプ	3台

(3) 田舎体験推進事業(安芸太田町田舎体験推進協議会) 【事業費: 15,972千円】

令和6年度は19団体【民泊14団体(481人)、日帰り体験5団体(447名)】の合計928名の受入れを実施した。

① 民泊受入

昨年度に引き続き、民泊受入可能人数を1クラス40名に限定し、北広島町や湯来町などベイエリア加盟市町との合同で受入を実施した。

民泊受入人数に関しては昨対比159%(302人⇒481人)と大幅に増加した。

学校へ実施したアンケート結果では、「満足」と回答した生徒が9割以上を占め、先生方からは良い評価のコメントを得た。

② 日帰り家業体験

リピーター1校と新規1校、併せて計2校(小学校)の受入を行った。

③ 選択別体験

令和6年度からSUPの受入れを開始し、3校61名の生徒が体験を行った。体験プログラムの中では、SUPのほか、カヌー、ラフティング、ジップラインなどアクティブな体験の人気が高く、選択別体験者数の約7割を占めた。

令和6年度受入実績

	小学校	中学校	高等学校	インバウンド	合計	前年比
学校団体数	2	12	4	1	19	106%
リピート校	1	2	1	1	5	83%
生徒数(人)	124	623	157	24	928	101%
民泊数(泊)	0	11	3	1	15	136%
選択別体験者数	0	282	124	24	430	74%
延べ受入家庭数	37	112	26	8	183	144%



田舎料理づくり体験



民泊家庭にて

2. 特産品開発事業 【事業費:4,161千円・補助金 2,000千円】

(1) 事業目的

地域の特産品の開発と販売を促すため、外販など知名度向上を図り、観光プロモーションと合わせて生産者部会などでの協議を進め、特徴ある商品の開発実施をするもの。町の産業振興施策と一体的な取り組みによる生産者の所得向上へつながる取り組みを進める。

(2) 事業概要

- ① 特産品開発
- ② 既存商品のリニューアル
- ③ 商品パッケージの作成
- ④ 販路開拓
- ⑤ 原材料衛生管理、品質向上

(3) 事業内容

特産品開発および売上成果(新商品開発数:9点)

① 令和6年度新規商品実績

売上順位	項目	売上高	売点数
1	祇園坊柿饅頭	1,050千円	4,507点
2	祇園坊柿三段餅	1,036千円	1,339点
3	祇園坊やプリン	600千円	1,802点
4	あきおおた山のスープ10袋入り	421千円	899点
5	祇園坊柿カレー	210千円	280点
6	あきおおた山のスープ20袋入り	185千円	221点
7	あきおおた山のスープ5個箱入り	159千円	385点
8	もりみん福まんじゅう	112千円	629点
9	祇園坊柿饅頭(8個箱入り)	57千円	25点
	合計	3,830千円	10,087点



祇園坊柿饅頭



祇園坊柿三段餅



祇園坊やプリン

②配達パートナー

市内飲食店への野菜・商品配送をパートナー2名(町内在住者)に依頼。
配達パートナーによる商品売上は、318,710円となった。

	回数	延べ 配送件数	商品売上	謝金単価	謝金合計
パートナーA	7	14	230,460円	3,000円	21,000円
パートナーB	4	14	88,250円	3,000円	12,000円

③先進地視察

オリジナル商品開発・販売にあたっての様々な課題(一次製品の生産量、町内加工施設、販路等)の糸口を探すため、後期高齢者を担い手として事業経営を行っている「うきはの宝」、中山間地域で共同加工施設の運用を行っている「中ノ島公園」、道の駅の商品開発という視点から「道の駅むなかた」の視察を行った。

また、近隣の道の駅の売り場、商品アイテム等を実際に見るために、「道の駅きくがわ」、「道の駅蛍街道西ノ市」の視察を行った。

【視察スケジュール】

	訪問先	
3月3日(月)	【施設見学】	●道の駅うきは(福岡県 うきは市浮羽町)
	【面談・ヒアリング】	●うきはの宝 福岡県うきは市浮羽町 旧妹川保育所
	【面談・ヒアリング】	●中ノ島公園 ●トラストパーク(株) ●(株)南畑ぼうぶら会議 福岡県那珂川市市ノ瀬
3月4日(火)	【商談・ヒアリング】	●道の駅むなかた(福岡県宗像市江口)
	【施設見学】	●道の駅きくがわ(山口県下関市菊川町)
	【施設見学】	●道の駅蛍街道西ノ市(山口県下関市豊田町)



④地域物産の販売促進

●EC サイト、店頭ギフトチラシを活用した販売促進(販促キャンペーン等)

商品名	販売期間	実績件数	売上
春の味覚セット	4月上旬～5月初旬まで	17件	77千円
夏のとうもろこしセット	5月中旬～8月中旬まで	193件	715千円
お中元・夏ギフト	6月上旬～8月下旬まで	45件	267千円
秋の祇園坊柿あおしセット	9月中旬～11月下旬まで	65件	272千円
秋の祇園坊柿干し柿セット	10月中旬～2月下旬まで	180件	1,010千円
お歳暮・冬ギフト ※祇園坊干柿は除く	11月上旬～2月下旬まで	16件	88千円



夏のとうもろこしセット



祇園坊柿干し柿セット



お中元・お歳暮ギフト

●特産品の販路開拓

項目	実績		売上
飲食店卸販売	12社	16店舗	1,733千円
他事業者、観光施設等卸販売	7社	3店舗	1,380千円
他事業者、観光施設等委託販売	7社	7店舗	5,013千円
他社 EC サイト掲載での販売	2サイト	11件	66千円



えびす座 (野菜)



ワシントンホテル(朝食野菜)



居酒屋 かくれんぼ (ウイスキー)

②地域 DMO と業者の連携活動

R5年度は冬季のみであったが、R6年度は期間を拡大し春季・秋季も実施した

実施期間	連携事業者	取組み内容
4月1日 ～ 3月31日	広島電鉄株式会社 株式会社恐羅漢 道の駅周辺店舗	広島電鉄の電子企画チケットMOBIRY TRAVELと連携し、道の駅エリアや三段峡、恐羅漢スノーパークなどへの誘客促進として企画を実施した。また、企画内では道の駅で利用可能な500円券を配布 春季：65枚 秋季：45枚 冬季：177枚 合計販売実績 287枚

③認知度向上をはかり、町への誘客を促進するための 広告宣伝

1) 広島バスセンターへのポスター、イベントチラシ、観光パンフ設置(事業費:396千円)



バス車内



冬

2) ラジオ・テレビ番組での情報発信(事業費:77千円)

- ・FMチューピー放送11月8日出演
- ・ちゅぴCOMTV SPORTS&LIFE12月27日出演(バスノー旅PR)



3) 新聞掲載広告(事業費:885千円)

山陽新聞、山陰中央新報、愛媛新聞(各社とも朝刊)、聖教新聞への広告掲載



④ 誘客促進のため、団体向けユニット型ツアー提案など旅行代理店および関係官庁や各種企業・団体・学校訪問(事業費:398千円)

No.	訪問日	訪問先	内容
1	4月4日	広島市内旅行会社、航空会社	営業
2	4月10~11日	広島市内旅行会社、官公庁 交通運輸会社、飲食店、宿泊施設	営業
3	4月19日	西日本新聞会社系旅行会社	営業
4	5月29日	益田市役所、交通運輸会社	営業
5	6月5日	広島市内宿泊施設、交通運輸会社	営業
6	7月3日	広島県内旅行会社、交通運輸会社	営業

7	9月4日	益田市役所、市内交通運輸会社	営業
8	10月9日	三次市内交通会社	営業
9	11月1日	広島空港、東広島市内旅行会社	営業
10	11月8日	広島市内交通運輸会社	営業
11	11月26日	益田市内交通運輸会社	営業
12	12月26日	広島市内旅行会社、航空会社 交通会社、商談会	営業
13	12月27日	広島市内旅行会社	営業
14	1月8日	広島市内旅行会社、交通運輸会社	営業
15	1月20~21日	岡山県内旅行会社、交通運輸会社	営業
16	1月21~22日	島根県内旅行会社、交通運輸会社、官公庁	営業
17	2月17~18日	東京都内旅行会社本社、航空会社本社、官公庁 (運輸局など)	営業
18	2月19日	神奈川県内学校(来町校)横浜市内旅行会社	営業
19	3月6~7日	島根県内旅行会社、交通運輸会社、官公庁	営業

(提案例)

ご旅行行程表			作成日: 令和6年4月10日
道	新	観	光
(案) 中国地方の『世界遺産』と『紅葉めぐり』～瀬戸内海と日本海、中国山地のグルメも満喫旅～			(一社) 地域商社あきおた 〒731-3801 広島県山形郡安芸太田町上原632番地2 TEL: 0826-28-1800 FAX: 0826-28-1843 担当 梅本
期間	2024年10月下旬～11月中旬 ○本設定 3泊4日・人数○名(最小○名)		
月日	日程	食事	
1日目 広島	新千歳空港～羽田空港～広島空港＝広島観光＝宿泊施設(広島市内リーガロイヤルホテル、ANAクラウン、ワシントンホテル等)…夕食(各自) ※徳島県重宝、陸羽樹皮酒など ※OPでかかんばし「えびす座」セットアップ可	×	×
2日目 広島→島根	9:00 11:00 11:30 12:30 観音(ホテル)＝世界遺産(原爆)～ムロツキ＝宮島口～フェリー～昼食(島内/自由食)…世界遺産(厳島神社)参拝…宮島紅葉散策(各自)～フェリー～ ※ボランティアガイド ※ボランティアガイド 15:30 18:00 18:45 宮島口＝廿日市IC(山陽自動車道)→石見三隅IC(中国自動車道)→国道9号(鳥取)＝菅原温泉(旅館)…夕食+石見神楽(2演目) ※中国山地の山なみの紅葉 ※日本海と絶景温泉 日本海の海の幸と伝統芸能	○	○
3日目 島根→広島 安芸太田町	8:00 9:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:30 宿泊施設＝世界遺産(石見湯山見学)＝昼食(ホテル/自由食)＝186号線経由＝国の特別名産(三島味噌)紅葉散策(ガイド付き) ※石見神楽の「おろちみ(和牛ステーキ+ポークカツ)えびす井(ウチワエビ、穴子の天ぷらやお刺身など)」 16:00 17:00 17:30 18:00 湯井(大見学)※日本でアーチ式ダム第2位の高さ＝宿泊施設(グロ～パルリアノ+湯井)/ご夕食、温泉をお楽しみください	○	○
4日目 広島県 安芸太田町 →三次市	8:30 9:00 9:30 10:30 12:00 14:00 宿泊施設＝道の駅(来町)とごち(送付可能)＝戸河内IC＝三次IC＝平田観光農園(りんご狩り)＝広島三次ワイナリー(買物/昼食)＝広島空港＝ 15:20 16:45 19:20 広島空港～羽田空港～新千歳空港	○	○

2) 紅葉期に備えた三段峡散策マップの印刷(事業費:50千円)

3) 旅行会社の町内観光コンテンツ視察招聘事業の実施(事業費:114千円)

広島市内、岡山市内の旅行会社3社より3名を招聘し、町内観光コンテンツ(観光施設、工房、農園、飲食店、宿泊施設など)を体験視察。

令和7年度のツアー造成が決定した。

【 町内観光コンテンツ視察招聘事業 視察先一覧 】

3月11日(火)	3月12日(水)
広島駅	戸河内割り物@横畠工芸
安野花の駅公園 穴ファーム OKI (野菜の話、収穫体験会場)	
気紛れ庵(団体向け昼食)	三段峡 視察 正面口~長湊 徒歩 10分程度 大型バス駐車場
吉水園、百句園 ヨコタ製菓(鮎最中) 鯛焼き屋よしお	いこいの村ひろしま 施設内見学
産直市・チャレンジショップ	深入山 スノーシュー簡易体験 三段峡交通(バス視察)
温井ダム 施設見学 キャットウォーク 放流	道の駅来夢とごうち 昼食(2階レストラン) 全体総括、意見交換・お土産購入
温井ダムリゾート 施設見学、昼食イメージ	広島駅
グローバルリゾート温井 チェックイン (和室/一泊朝食付き)	
情報交換会(夕食) @グリーンスパつつが	



⑤観光強化に向けた地元理解および産品開発の推進

1) 町内産品 JAL産直ECショップに関する説明会開催 (DMO 部会活動)

6月6日(木) 16:00~17:00 @JA 広島市戸河内支店2階

○参加者数 21名

JAL 産直 EC ショップ「SORAKARA OTODOKE」の運用方法や、人気商品の紹介、出荷方法等を、JAL の担当者より直接説明を受けた。

朝採れ野菜を、航空貨物輸送し、午後には、東京都内の飲食店やホテルに卸せる仕組みや、個人のお客様に EC ショップで予約いただき、“甘い朝採れとうもろこし”を、いち早く都内のお客様宅へ配送可能とした、航空便の活用の様子について説明を受けた。



2) 地域事業者へのCRM活用(情報発信)に関する説明会開催

7月18日(木) 18:00~19:00 @太田川交流館かけはし

7月31日(水) 16:00~17:00 @JA 広島市戸河内支店2階

○参加事業者数合計 24社

CRMを活用して、顧客登録されているメンバー(あきおたクルー)に対して、地域商社からの観光情報だけではなく、町内事業者であれば地域商社を経由して、事業者の新製品やイベント情報等を送ることができる仕組みについて説明を行った。

令和7年2月現在、利用した3事業者程度であるが、今後情報クーポン機能やスタンプラリー機能などを検討し、より事業者にメリットがあるシステムとして構築を行う。併せてイベントや出店でのCRM登録会や、町内事業者との連携を強化することで「あきおたクルー」の増加をはかり、より町内外の顧客へ情報が届けられるよう努め、来町者数、町内消費額の増加をめざす。



3) CRM 会員登録者データ

● 会員登録者数 (R6年3月 31 日時点): 368名

(R7 年3月29日時点): 801名 前年比 220%増

都道府県	登録件数		都道府県	登録件数	
	R6 年度	R5 年度		令和 6 年度	R5 年度
広島県	612	227	神奈川県	2	0
福岡県	58	54	長崎県	2	2
山口県	51	37	香川県	2	2
熊本県	14	13	鳥取県	2	2
岡山県	14	10	埼玉県	1	1
島根県	12	4	奈良県	1	0
愛媛県	7	4	宮城県	1	0
兵庫県	5	2	東京都	1	1
大阪府	5	2	沖縄県	1	1
佐賀県	4	4	滋賀県	1	0
京都府	2	1	高知県	1	0
千葉県	2	1			

● メルマガ配信

No.	タイトル	配信日
1	「神楽イベントの開催」と「SUP で道の駅 1,000 円クーポン+もりみんグッズプレゼント」のご紹介!	5/26~
2	安芸太田町夏の風物詩~「とうもろこし」の予約はじまる!	6/20~
3	いま流行りのアンティークなカフェへ行ってみよう	8/22~
4	10 月と 11 月の「道の駅来夢とごうち」は、秋が盛りだくさん!	9/26~
5	安芸太田町のイベント情報をお届けします!	10/8~
6	安芸太田町のイベント情報をお届けします!	10/13~
7	11 月は紅葉の秋♪今回はこの秋に限定公開される「吉水園」について情報をお届けします!	11/17~

● CRM 登録者へのDMOアンケートを実施した。

令和6年度に続き、アンケート実施 回答数 : 136件

アンケート内容

・旅行形態 ・訪問予定地 ・性別 ・年齢 ・情報源 ・総合的な満足度

○アンケート結果をもとに、観光客との継続的なコミュニケーションを強化し、顧客データの蓄積を促進し、今後の観光プロモーションの質向上に向けてさらに基盤強化を図っていく。

⑥広島市立広島商業高校の高校生へのDMO理解促進と販売実習連携

1) 道の駅来夢とごうち 販売実習(3年生10名)

- 5月26日(水) 9:30~15:00
- 準備、打合せ実施後 11:00~14:30 販売実施
- 販売実績 約7万円

2) 産業観光研修(1年生40名)

- 9月18日(水) 9:50~15:00
- 温井ダム見学&キャットウォーク説明(温井ダム管理所)
- 安芸太田町の説明(産業観光課)および、地域商社/DMOの説明(JA2階会議室)
- 道の駅来夢とごうち、太田川産直市 現地説明

3) 道の駅来夢とごうち 販売実習(2年生19名)

- 9月22日(日) 9:30~15:00
- 準備、打合せ実施後 11:00~14:30 販売実施
- 販売実績 約8万円

4) 広島市商ピースデパートによる安芸太田町商品販売(2年生19名)

- 11月30日(土)、12月1日(日) 10:00~15:00
- 広島市立広島商業高校にて実施
- 販売実績 約3万円

4. 観光庁・環境省等の補助事業活用

① 観光庁 令和6年度「特別な体験等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進事業」

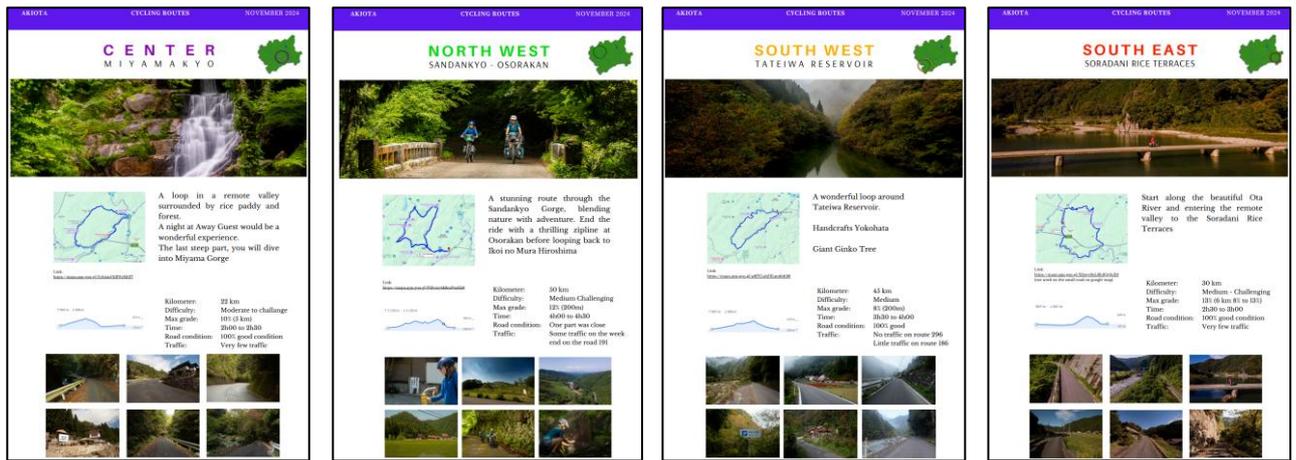
国庫補助金: 14,771,300円

事業経費 : 21,236,820円

テーマ「奥安芸の箱庭的凝縮美を堪能し尽くすサイクル・ツーリズム」

概要: 複数泊の周遊型サイクルツーリズムとすることにより、これまでにない地域消費を促進し体験事業者や地域での消費向上を目指す

● 町内観光資源をラウンドトリップできるサイクルマップを作成



● 廃線トンネルを活用した戸河内ウイスキー試飲とオカリナコンサートを実施



● 温井ダムサイクリングと茶ウナキャンプ場でのバーベキューを実施



● レンタサイクルは、本格的なオフロード用 e-bike を準備



- インバウンド向けの効果的な販売促進策として、スイス人サイクリストのパッシュファミリー（ジャパンエコトラック推進協議会・公式アンバサター）を起用したプロモーションを実施。また、欧米豪富裕層向けDMCとして、サイクルツーリズムを含む数々の企画商品の開発に携わってきたBOJ株式会社を通じた直接販売等の検討を実施

② 環境省 令和6年度「地域循環共生圏づくり支援体制構築事業」

国庫補助金：897,408円

事業経費：897,408円（会計は全てNPO法人横川スポーツ・カルチャークラブにて実施）

中間支援主体：一般社団法人地域商社あきおおた

活動団体：NPO法人横川スポーツ・カルチャークラブ

テーマ「里山と里海の恵みを次世代へ

自然の恩恵から生まれる森林健康サービス産業の構築」

概要：安芸太田町ヘルスツーリズム推進協議会と連携し、安芸太田町内で観光に関わる事業者・団体・個人および教育関係者、ならびに町外の企業・団体・教育関係者、課題に応じた様々な意見が生まれる「場」を創り、魅力的なコンテンツの創出を目指す

- 8月から2月までに計3回の意見交換会を開催し、地域資源の洗い出し、地域課題、ありたい姿などについて意見を出し合った
- 地域課題を解決するための事業アイデアを考え、次年度以降も継続して事業化に向けて取り組むこととなった

日程	開催場所	内容
6/27	広島市中区 貸会議室	中国ブロックキックオフミーティング参加
8/28	龍頭峡 森林館	第1回意見交換会(参加40名うち事務局11名)
10/22,23	江田島市「フウド」	中国ブロック中間共有会参加
12/4	かけはし	第2回意見交換会(参加46名うち事務局10名)
2/18	上殿コミュニティセンター	第3回意見交換会(参加39名うち事務局7名)
2/27,28	東京 新橋	中間支援ギャザリング参加(全国96名参加)



第1回 龍頭峡森林館



第2回 かけはし



第3回 上殿コミュニティセンター

Ⅱ. 収益事業

1. 道の駅 事業報告 【事業費:千円】

(1) 道の駅来夢とごうち(指定管理施設 指定管理料 :6,480千円)

実績	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計	前年比
レジ売上高 (千円)	11,213	13,000	18,367	8,335	50,915	105.3%
入店客数(人)	21,128	23,022	29,592	11,638	85,380	139.4%
購入客数(人)	6,778	6,936	10,040	4,555	28,309	93.6%
客単価(円)	1,654	1,874	1,829	1,830	1,799	112.5%
EC、発送 売上高(千円)	591	518	1,510	285	2,904	54.3%
ふるさと納税 売上高(千円)	1,129	2,133	4,034	2,200	9,496	110.3%
売掛(卸売、請求 書払いなど)	2,252	2,414	2,505	1,962	9,134	109.6%
売上高計 (千円)	15,185	18,065	26,416	12,783	72,449	102.6%

●総括

- 全体では道の駅売店、ふるさと納税、売掛が増加、EC、発送が大幅減少となった。
- 道の駅売店では火曜日休館、営業時間変更(9時→10時開店)により2,500千円程度の売上減少が予想されたため、対策として、昨年に引き続き旅行会社への営業を強化し、個別のツアーを造成するとともに、ツアー立ち寄り時の接客人員確保と商品情報提供、並びに新商品の取り扱いを積極的に行った結果、買上点数が昨年の2.84から3.36に向上し、年間を通しての客単価向上が実現、さらに紅葉期間長期化による11月の大幅な売上増加により、昨年比売上高は5.3%増加した。
- EC、発送関係の大幅減少の要因は、昨年G7限定戸河内ウイスキーの売上2,475千円分が無くなったことが大きいですが、この影響を除いた販売額では祇園坊干柿の販売が昨年に比べ600千円増と好調であったため126千円の微増となった。
- ふるさと納税は、昨年上期に販売していなかった戸河内ウイスキー4種セットの上期600千円増加が大きく貢献し、昨年比売上高は10.3%増加した。
- 売掛、卸売、委託販売等は、最も取引額の大きい広島駅「安芸太田みんなの店」が600千円減少し4,400千円となったが、飲食店や観光施設などの卸売、委託販売等の営業を強化した結果、昨年比売上高は884千円9.6%の増加となった。

(2) 令和6年度安芸太田町内道の駅出荷事業者

実績	出荷事業者数	売上高	売上高前年比
町内事業者	81	27,165千円	100.4%
(内新規事業者)	12	868千円	

新たに出荷した町内事業者は12事業者(個人含む)であったが、13事業者の出荷が無くなったため、出荷事業者総数は昨年に比べ1事業者減となった。新たに出荷した町内事業者の売上高は約868千円で昨年に比べ減少した。

なお、昨年出荷開始し850千円の売上があった1事業者が方針変更し出荷が無くなった。

(3) 令和6年度地元特産品部門

実績	売上高	前年比
部門地元特産品全体	30,288千円	112.9%
(内品種:祇園坊柿)	12,184千円	105.7%
(内品種:菓子)	4,984千円	96.1%
(内品種:農産物加工品)	3,923千円	115.0%
(内品種:農産物)	6,417千円	201.1%
(内品種:その他)	1,544千円	68.7%
(内品種:水産物加工品)	1,230千円	98.6%

(4) 道の駅魅力強化対策、誘客

① 道の駅前出店制度の活用

- GW、お盆、秋の行楽シーズンを中心に出店開催
- 毎月第4日曜日あきおたからマルシェ開催(地元利用促進、広島市内誘客)

実施日	出店事業者
4月28日	山根商店(海の幸)、まつりや坂本(屋台料理)、竹田屋本舗(ホルモンやきそばなど)
5月3~6日	丸上(アマゴ・アユ)、モロコヤグループ(ホンモロコ)、櫃ノ上商会(だしなど)
5月26日	山根商店、総領こんにやく(煮込みこんにやく)、櫃ノ上商会、広島市立商業高等学校(販売実習)
6月8日	明治安田生命(ベジチェック)
6月9日	山根商店
6月23日	山根商店、ピッコロ(揚げピザなど)
7月28日	山根商店
8月10日	明治安田生命

8月12日	櫃ノ上商会
8月25日	山根商店
9月22日	山根商店、広島市立商業高等学校(販売実習)
10月27日	丸上、モロコヤグループ、山根商店、 オアシスイーツ(からあげ、いちごスイーツなど)
10月29日	丸上、モロコヤグループ、総領こんにやく
11月2~4日	丸上、モロコヤグループ、オアシスイーツ(4日のみ)
11月10日	オアシスイーツ
11月16日	広島電鉄(モビリーデイズ)
11月24日	山根商店
12月22日	VEG(玄米粉たこ焼き)
1月19日	VEG(玄米粉たこ焼き)
1月26日	山根商店
2月7~9日	ピザーラ
2月15日	おさかな市場(鮮魚、干物等)、 空と小さな屋根の農園(いちごスイーツ)
2月23日	山根商店
2月24日	VEG(玄米粉たこ焼き)
3月8日	VEG(玄米粉たこ焼き)
3月22、23日	VEG(玄米粉たこ焼き)、山根商店(22日のみ)

② 商品ラインナップの充実

- 新規商品の開発 ※ 詳細特産品開発事業参照
- 商談会参加による新規商品取り扱い
- 産直市冬季休業中の野菜販売

③ 冬季集客対策

- バス乗務員、添乗員様向け立ち寄り500円クーポンを発行
→ 使用110枚(昨年34枚)
- ツアーバス立ち寄り時に道の駅売店10%割引券を発行

④ ふるさと納税

- ふるさと納税新規商品登録2種類
 - ・ウイスキーハイボール戸河内1ケース
 - ・戸河内ウイスキー飲み比べセット(PREMIUM・PEATEDCASK)

⑤ 太田川産直市支援業務

- 売上高 46,493 (千円) 前年比 112.3%
- 営業、仕入れ、発注、集荷、販促作成、価格設定サポート、清算、年間営業計画作成、各種帳票実績等の整理等を支援実施。
- 道の駅との連携強化 (開発商品の販売、道の駅出店時販売商品の買取り、卸売商品の買取り、道の駅取引先との連携により果実物、水産加工品など継続販売し拡大)

4. 地域 DMC (外部販売) 【10,941千円】

(1) 特産品等出店事業 (地元事業者との連携強化)

① 出店売上総数: 5,585,634円

令和6年度出店回数: 43件 (表は主な出店20回の一覧)

実施日	イベント名
4月7日	深入山山焼き
4月20日~21日	森マルシェ
5月4日~5日	春のワイン祭り
5月25日~26日	中四国9件観光物産展
6月1日	中国地方選抜神楽競演大会
6月9日	あさマルシェ
6月23日	「中国5県×JAFドライブスタンプラリー」参加促進PRイベント
7月14日	納涼加計まつり
7月21日	三原神明の里 とうもろこし祭り
7月27日~28日	Lake Ryuki Wakesurf Challenge2024
7月27日~28日	エディオンマルシェ
8月3日	ふれあい戸河内祭り
8月22日~23日	イオン段原ショッピングモール
10月5日	北部医療センターまつり
10月13日~14日	秋のワイン祭り
11月9日~10日	五サー市
12月1日	バス祭り
12月1日	ハレ舞台
3月21日~23日	みはら神明の里周年祭

- ② 弁当の手配・運搬にかかる売上 : 12件 308千円
 ③ 催行となったツアーの売上 : 14件 1,680千円



(2) レンタル事業

令和6年度 新規事業として「レンタル事業」を開始した。

既存備品をサービスに活かすことで、備品更新の計画と併せて事業利益の向上をはかった。

事業収益 合計	主なレンタル備品
121,000円	・レンタサイクル
	・スノーシュー
	・ライフジャケット
	・ヘルメット



3. 定住対策事業（はじまりの家）

【事業費：1,392千円】

移住希望者のお試しハウスとして供用されているはじまりの家を活用して、移住体験を提供してきた。今後住宅宿泊業の運営を開始し持続可能な運営を図るために、民間会社に管理運営業務の委託を行った。

また、駐車場の整備により利便性の向上を図った。

(1) 利用状況

居住体験 5件14名、稼働日数32日、延べ76人泊、事業収益 115,000円

<利用者属性：県内3件、県外2件[北海道及び島根県]>

利用月 5月～11月（冬季利用は無し）

なお、今年度は観光庁補助事業としてスイス人サイクリストのパッシュファミリー4名が、6月と11月の計36日間、延べ136人泊滞在し、周辺の住民とも交流を図った。

Ⅲ.その他

① 情報発信の動向

1) WEBサイト閲覧数 750,373PV (昨年比78%)

2) ユーザー数 331,884人 (昨年比78%)

システム変更の影響に伴い減少がみられるが、7月以降は前年度比103%

【年間PV数 上位】

1位「三段峡」

2位「道の駅来夢とごうち」

3位「あきおおたからTOPページ」

4位「温井ダム放流日程のお知らせ」

5位「三段峡渡舟 黒淵・猿飛の最新運行情報と営業時間」

- 三段峡は各コンテンツ共に高い順位での閲覧数であり、今年度は「三段峡アクセス」ページの閲覧が増加した。
- インフラツーリズムが注目され「温井ダム放流日程のお知らせ」が年間上位に入った。
- 海外からのアクセスは、1位「アメリカ」2位「台湾」3位「香港」4位「中国」5位「シンガポール」であった。香港からのアクセスは昨年度の約2倍となり中国を抜いて高い。

② ホームページ 改編・集約(事業費:2,905千円)

別ページとなっていた「もりみんの森」および「あきおおたナビ」を地域商社公式ホームページ「あきおおたから」へ集約

1) 「もりみんの森」の閉鎖および「あきおおたから」への集約

ホームページ「もりみんの森」は、安芸太田町ヘルスツーリズム推進協議会の設立当初から安芸太田町の森林セラピーについて掲載していたが、近年では観光およびアクティビティ等のホームページが複数存在することとなり、維持コストが重複するうえ、運営および管理が煩雑となることからページの構成を再検討のうえ、「あきおおたから」へ掲載情報を集約し閉鎖。

2) 「あきおおたナビ」の閉鎖および「あきおおたから」への集約

ホームページ「あきおおたナビ」は、安芸太田町観光協会が安芸太田町の観光情報等の掲載について運営・管理を行っていたが、地域商社の設立と併せて「あきおおたから」を製作したことで、ホームページ「もりみんの森」と同様、観光およびアクティビティ等のホームページが複数存在することとなり、維持コストが重複するうえ、運営および管理が煩雑となることから、ページの構成を再検討のうえ、「あきおおたから」へ掲載情報を集約し閉鎖。

IV. 財政計画等の比較

種別		R4 決算	R5 決算案	R6 (当初計画)	R6 決算案
総収益(a)		182,821千円	162,926千円	175,442千円	183,769千円
総支出(b)		168,699千円	159,552千円	165,288千円	181,805千円
総収支(c=a-b)		14,122千円	3,374千円	10,154千円	1,964千円
町運営交付金(d)		52,000千円	48,000千円	45,000千円	45,000千円
町補助金他(e)		46,303千円	17,664千円	17,116千円	15,752千円
組織 体制 (4/1 時点)	正規職員	6名	6名	6名	8名
	町出向・協力隊	4名	4名	4名	4名
	外部・パート	4名	5名	6名	4名
	計	14名	15名	16名	16名

※総収益(a)は「町運営交付金」「町補助金他」を含む